



新宮東中だより

学・絆・鍛



令和4年10月3日 NO.6

新宮町立新宮東中学校

校長 藤田 勉

総生徒数438名

1年生	2年生	3年生
144名	149名	145名

ひがし竹灯籠 with 黒板アート!

9月22日(木)、第3回ひがし竹灯籠 with 黒板アートを実施しました。「全校生徒の心があたたくなる学校行事にしたい」、「東中独自の伝統として浸透してほしい」という思いを込めて、「心灯(しんと)う)~感謝を胸に協力し合い、絆という名の灯を灯そう~」をスローガンに、取り組みました。

ブロック竹灯籠の部 金賞 「赤ブロック」

黒板アートの部 金賞

「1年4組」「2年3組」「3年4組」



(※竹灯籠の様子は学校HPに掲載する予定です。)

短い取組期間でしたが、生徒の皆さんが作品を制作していく過程で、当たり前のように助け合い、作業を進める姿がありました。どのブロック・学級も、すばらしい作品を仕上げ、「絆という名の灯の成果」を披露してくれました。

26日(月)の生徒の時間に、各ブロック長から取組の振り返りが行われましたが、どのブロック長からも、それぞれのブロックのスローガン達成に近づけたことを実感している感想が聞かれました。それぞれの報告のあとに、どの学級でも自然な拍手が生まれていたその様子に、心が温まりました。

また、当日は、感染防止対策のため、時間制限などを設けての鑑賞となったものの、240人の保護者の方が来校してくれました。その様子からは、間違いなく鑑賞いただいた方々の心に、東中の絆と伝統のあたたかい灯を灯すことができたと感じました。

【生徒の感想】

今まであまりかかわっていなかった人とも、互いに意見を交わし合ったり、工夫の仕方を伝え合ったりなど、今回の竹灯籠や黒板アートを通して、学級全員とかわりを持てた。

また、お互いの違い、意見を尊重し合い、お互いの苦手な所は協力し合えた。

とてもきれいで楽しかった。

右の写真は、休日に竹搬入をしていただいている様子です。TAPの方と有志の生徒、先生方が行ってくれました。生活委員長の高木悠士郎さんの、



「この竹灯籠は、協力してくださる人に支えられてこそ行える学校行事だ」の言葉を思い出しました。改めて、多くの人に支えられていると感じました。

校区いじめゼロサミット実施!

9月7日(水)、校区小学校とのいじめゼロサミットを実施しました。7月に予定していましたが感染症拡大のため延期していたものです。



【共同宣言】

いじめをしない!させない!みすごさない!

あったか言葉でコミュニケーションをとり、笑顔の輪を広げよう

今回は、共同宣言をもとに各学校で取り組んでいる内容を発表し合うものでしたが、代表生徒の「立花小学校・新宮東小学校のみなさんと一緒に、いじめゼロをめざすために、本気で考えていけたら」という言葉に、頼もしさを感じました。

いじめをなくすためには、本校で生徒の皆さんが取り組んでいる「笑顔の輪を広げようプロジェクト」など、いじめゼロを目指そうとするちょっとしたみんなの行動がとても重要です。これからも一人一人が、本気で考え、行動することに期待しています。

10月の主な行事(予定)

10/1(土)	区中体連新人大会(2, 8, 9)
3(月)	あいさつ運動、3年学力分析テスト
12(水)	筑前地区駅伝大会
17(月)	ひがし文化週間開始(~21日) 生徒の時間
18(火)	PTA 運営委員会
21(金)	ひがし文化発表会(給食なし、弁当持参)
24(月)	生徒の時間